

エキスパートセミナー：『それぞれの腎代替療法最前線』

主旨

腎代替療法である血液透析（施設血液透析、在宅血液透析）、腹膜透析、腎移植は、それぞれ進化、発展してきていますが、本邦の各腎代替療法の割合は現在も圧倒的に施設血液透析が多く、他国と比べて腹膜透析や腎移植の割合は大変低い状況となっています。これは本邦特有の様々な要因が影響しているものと考えられますが、各腎代替療法に対する十分な情報提供の重要性も指摘されています。

それぞれの腎代替療法に関わる医療従事者は、自身が携わっている治療のみならず、他の腎代替療法についての最新の知識を得ることも大変重要と考えます。

本セミナーでは、各療法のエキスパートの先生方にそれぞれの治療の最前線についてご講演いただきます。

【講師】

- | | |
|----------|---|
| 「PD 部門」 | 櫻田 勉(聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科) |
| 「移植部門」 | 内田 潤次(大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学) |
| 「HD 部門」 | 吉田 豊(済生会熊本病院 血液浄化室臨床工学部門) |
| 「HHD 部門」 | 森實 篤司(社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院
統括臨床工学部) |

【座長】

- | |
|--------------------|
| 山内 淳(大阪労災病院 腎臓病内科) |
| 浅井 利大(大阪総合医療センター) |

(敬称略)

共催:バクスター株式会社